

2024年4月

## 2024年度も介護・保育の専門家を目指す全国の学生に 総額6,864万円の奨学金を支給します

生命保険協会（会長：清水 博 日本生命保険社長、以下「当会」）は、2024年度の「介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度」として給付型奨学金を支給します（予算総額6,864万円）。

当会では、我が国社会において活躍する介護・保育の専門人材の養成を支援する目的で、1989年度から介護福祉士、2017年度から保育士を対象に本奨学金制度を運営しています。当会指定の養成施設（専門学校・大学等）において最終学年に在籍する学生に対し、返還義務のない給付型奨学金を支給（総額24万円（月額2万円））するほか、全国各地に展開する地方協会を通じて各地域の奨学生・学校関係者の交流の機会を提供しています。

### 2023年度の交流会の様子



（岡山県協会）



（兵庫県協会）

2023年度までの累計で、当会が支援した全国各地における介護福祉士の奨学生は5,816名、保育士の奨学生は684名となりました。

今後も、当会では本奨学金制度を通じて全国各地における各専門人材の輩出を支援し、社会的課題の解決に貢献していきます。

○制度の詳細や都道府県別の奨学生数については当会HPをご覧ください。

[\(https://www.seiho.or.jp/activity/social/care/outline/\)](https://www.seiho.or.jp/activity/social/care/outline/)

以上